

プリミエ・コレクション 135

『史記』はいかにして編まれたか

蘇秦・張儀・孟嘗君列伝の成立

斎藤 賢 著

A5判上製 272頁 定価：本体3800円+税
ISBN978-4-8140-0568-0 C3322

刊行予定：2025年3月中旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：中国史
おすすめ度：★★★★☆

◎『史記』 戦国史の編纂手法と成立過程を探る

中国戦国時代を体系的・編年的に記す現存唯一の史料である『史記』。しかし、その記述には内容の矛盾や年代のズレをはじめとして、さまざまな問題が存在する。『史記』の描く戦国史はなぜ今ある姿となったのか。蘇秦・張儀・孟嘗君列伝を手掛りとして、その編纂手法と成立過程を探り、書き手と史料の相互交流を蘇らせる文献学的研究。

◆斎藤 賢：東京大学人文社会系研究科特任研究員（日本学術振興会特別研究員 PD）、北京大学歴史学系訪問学者（～2025.2）

プリミエ・コレクション 137

帝国の監獄行政

植民地朝鮮と台湾における運用実態

林政佑 著

A5判上製 288頁 予価：本体3400円+税
ISBN978-4-8140-0574-1 C3331

刊行予定：2025年4月上旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：法制史・東洋史
おすすめ度：★★★★☆

◎暴力装置から見える、植民地統治の実態

文明と暴力。その両面をあわせもつ監獄は、日本の植民地支配下にあった台湾と朝鮮にも近代的刑罰の導入を強いた。植民地統治のために監獄という装置はどのように利用されたのか。看守や教誨師の採用や訓練、その待遇や業務の形態、また監獄制度の変遷から、監獄の実態に迫る。東アジア近代法制史の新たな一頁。

◆林政佑：輔仁大学法学部助教授（台湾）

* 2024年度 田辺元賞 受賞 *

プリミエ・コレクション 126

田辺元 社会的現実と救済の哲学

浦井 聡 著

〈倫理と宗教〉と〈社会存在論〉という二つの焦点から、「種の論理」に始まる田辺元の思索全体に一貫した筋道を見出し、その全貌を示す。

定価：本体4800円+税 ISBN978-4-8140-0517-8

* 2024年度 田辺元賞／比較文明学会研究奨励賞（伊東俊太郎賞）受賞 *

プリミエ・コレクション 132

自己否定する主体

一九三〇年代「日本」と「朝鮮」の思想的媒介

郭旻錫 著

◆トリプル受賞◆

2024年度 現代韓国朝鮮学会賞（小此木賞）

朝鮮を含む帝国日本の思潮を多面的に読み解く。

定価：本体4400円+税 ISBN978-4-8140-0515-4

注文書 1月号②

お申込みは→ 京都大学学術出版会

FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当		【プリミエ・コレクション】 『史記』はいかにして編まれたか 【2/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0568-0 C3322 定価：本体 3800 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当		【プリミエ・コレクション】 帝国の監獄行政 【3/17 締切】 ISBN 978-4-8140-0574-1 C3331 予価：本体 3400 円+税
番線印	冊	注文取扱条付	京都大学学術出版会 発行/発売
	冊		【*受賞*】 【プリミエ・コレクション】田辺元 【随時】 ISBN 978-4-8140-0517-8 C3310 定価：本体 4800 円+税
	冊		【プリミエ・コレクション】自己否定する主体 【随時】 ISBN 978-4-8140-0515-4 C3310 定価：本体 4400 円+税